

ミ ニ シ タ ー
あぜみち通信

* * * * *

平成28年4月1日

第184号

編集・発行：一般社団法人愛知県農業会議

◎ **愛知県農業会議総会を開催しました**

平成27年度第2回総会を3月28日、名古屋市中区の「愛知県三の丸庁舎」において、加藤愛知県農林水産部長(愛知県知事代理)、杉浦愛知県議会副議長、大澤東海農政局経営・事業支援部長、吉田愛知県農業協同組合中央会長ほか鈴木愛知県農林水産部技監、農林水産事務所長を始め多くの来賓のご出席をいただき、総会を開催しました。

総会では、来賓祝辞後、平成27年度の主要会務報告を行い、議事では、一般社団法人愛知県農業会議農業委員会ネットワーク業務に関する規程の制定、平成28年度の事業計画、収支予算、会費の賦課金徴収方法、借入金最高限度額の決定、歳計現金預託先の決定、愛知県農業会議諸規程の廃止、一般社団法人愛知県農業会議諸規程の制定、重要な職員の任免の9議案全てを提案し、満場一致で承認されました。

また、報告事項として、第1回の総会で決定した「愛知県農業会議組織変更計画の一部変更」の専決報告を行いました。

総会終了後、全国農業会議農政・担い手対策部次長の阿久津正氏を講師に、「農業委員会組織・制度改革の情勢と今後の対応について」の講演を行いました。

講演では、農業委員会法の改正、遊休農地課税などの今後の対応について説明があり、参加者は真剣に耳を傾けていました。

講演後、①県内の農業委員の状況、②農業者年金の加入状況等の説明を農業会議の鈴木農政課長から行いました。

◎ **常任会議員会議（3月）の審議状況等について**

3月17日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法等に係る愛知県知事からの諮問等に対する答申を審議するため常任会議員会議を開催しました。

3月の諮問は、農地法第4条に基づく転用事案22件(平成27年3月54件)、9,294㎡(同43,436㎡)、同法5条に基づく転用事案219件(同252件)、197,933㎡(同262,932㎡)についてそれぞれ審議し、いずれも原案どおりで差し支えない旨承認されました。

また、愛知県農業振興地域整備基本方針の変更も審議され、「県は、設定した目標達成に向け努力し、優良農地を確保していくこと。」と意見を付して承認されました。

最後に、3月28日開催の愛知県農業会議第2回総会提出議案の一般社団法人愛知県農業会議農業委員会ネットワーク業務に関する規程、平成28年度事業計画、収支予算、平成28年度会費の賦課徴収方法、愛知県農業会議諸規程の廃止及び一般社団法人愛知県農業会議諸規程の制定等等について説明を行いました。

平成27年度の常任議員会議での審議は、農地法第4条に基づく転用事案502件、319,684㎡、同法5条に基づく転用事案3,013件、2,733,580㎡、農業振興地域の整備に関する法律施行令第1条に基づく事案1件、農業経営基盤強化促進法第5条第6号に基づく事案1件、土地区画整理法136条に基づく事案3件でした。

◎ 全国農業会議所通常総会が開催されました

3月3日に東京都千代田区の「都市センターホテル」で全国農業会議所第68回通常総会が開催されました。

二田会長の開会挨拶に続き、来賓挨拶、議長選任等を行い議事に入り、①平成27年度収支予算の補正に関する件、②一般社団法人全国農業会議所 農業委員会ネットワーク業務に関する規程の制定に関する件、③平成28年度事業計画の設定に関する件、④平成28年度収支予算の設定に関する件、⑤平成28年度借入金最高限度額の決定に関する件、⑥平成28年度会費の額及び徴収方法に関する件、⑦預入先金融機関の決定に関する件の⑦議案が提案され、原案どおり承認されました。

◎ 愛知県農業協同組合中央会始め各農協関係団体の臨時総会が開催されました

3月30日に名古屋市中区の「JAあいちビル」において、愛知県農業協同組合中央会、愛知県信用農業協同組合連合会、愛知県経済農業協同組合連合会、愛知県厚生農業協同組合連合会、一般社団法人愛知県農協信用保証センター、愛知県農業信用基金協会の臨時総会が森岡愛知県副知事、田辺東海農政局次長、横井愛知県議会議長、川上愛知県農業会議会長等の来賓を迎え盛大に開催され、提案された平成28年度事業計画、収支予算、定款等の変更等の全ての議案は承認されました。

また、愛知県農業協同組合中央会の臨時総会では、「地域農業の持続的な発展に向けた特別決議」を採択しました。

◎ 農業会議賛助団体会議を開催しました。

3月11日に名古屋市中区の「愛知県三の丸庁舎」において、農業会議賛助団体会議を開催しました。

協議事項として、3月26日開催の愛知県農業会議第2回総会の開催計画及び提出議案等について説明しました。第2回総会は、平成27年度事業計画等が主な総会議案となるので、予定する事務事業、歳入歳出予算及び関連議案等の説明を行いました。

また、賛助団体の賛助会費については、各団体に理解を求めるとともに、次年度の事業推進にも協力を依頼しました。

◎ 愛知県農業会議支部長会議を開催しました。

3月16日に名古屋市中区の「愛知県三の丸庁舎」において、愛知県農業会議支部長会議を開催しました。

協議事項として、3月26日開催の愛知県農業会議第2回総会の開催計画及び提出議案等について意見交換と第2回総会における役割分担など総会運営の協力依頼、総会終了後の研修会の概要説明及び情報事業推進の協力依頼を行いました。

◎ 機構集積支援事業による市町村巡回支援を実施しました

農業会議は、機構集積支援事業を活用して平成27年度第2回巡回支援を3月に実施しました。

実施状況は、2日に豊橋市始め4市、7日に北名古屋市始め3市町、8日に半田市始め5市、10日に豊田市始め5市町、11日にあま市、安城市津島市始め10市町、14日に名古屋市始め7市町、15日に新城市始め4市町村、16日に扶桑町、阿久比町始め10市町、18日に弥富市始め2市村、24日に小牧市始め4市を対象に巡回支援を実施しました。

支援の内容は、①農業委員会法の改正と今後の取り組み、②平成28年度農業委員会・農地関係予算、③遊休農地対策の推進、④新・農地を活かし担い手を応援する全国運動の推進、⑤農業委員への女性の登用の取り組み、⑥農業者年金の加入推進について農業会議職員から説明し、各農業委員会から進捗状況と課題・問題点等を報告し、活発な意見交換を行いました。

◎ 鍋八農産が日本農業賞大賞を受賞されました

弥富市の有限会社鍋八農産(代表取締役八木輝治)が第45回日本農業賞の個人経営の部で大賞に輝き、3月12日に東京都渋谷区の「NHKホール」において、表彰式が行われ、日本農業大賞と農林水産大臣賞が授与されました。

鍋八農産は経営面積272haと県内では屈指の規模で米、麦、大豆を栽培し、ITC管理ツールを活用し、作業の見える化を図り、作業計画や作業報告などを効率に行うとともに農地や従業員の状況がリアルタイムで把握できるようにした。また、押し寿司や赤飯などの米加工品の販売等にも取組、経営の多角化を図っています。

◎ 全国稲作経営者研究会が開催されました

3月2日から3日に東京都中央区の「A P 東京八重洲通り」において、全国稲作経営者会議主催による、第34回全国稲作経営者研究会が開催されました。

研究会1日目には、新聞記者として各地を取材した記者の目から特徴的な経営、農業者、農業などの内容の「ライバルはフィットネスの農場経営～取材メモから」と題し、日本経済新聞編集委員の吉田忠則氏の講演がありました。

講演後、朝日工業(株)、(株)クボタ、シンジェンタジャパン(株)、(有)北陸企画、ヤンマーアグリジャパン、J A 三井リース(株)からの情報提供及び意見交換を行い、スガノ農機(株)の「農家と農協～地域農業、それぞれの支え方」のドキュメンタリー映画の上映があり初日は終了しました。

2日目は、海外食市場のニーズ、マーケットイン、輸出有望商品のキーワード、物流の選択等の内容の「アジアの最新食市場と販路創出の鍵」の演題で、(株)J T B 西日本食農海外販路支援対策室の西川太郎氏の講演があり、講演後、農林水産省経営局保険課保険数理室長の窪山富士男氏から収入保険の検討状況の説明があり、閉会しました。

◎ 女性農業委員活動推進シンポジウムが開催されました

3月9日に東京都台東区の「浅草公会堂」において、都道府県農業会議と府県女性農業委員組織の主催による、平成27年度第12回女性農業委員活動推進シンポジウムが、全国から約450名の農業委員、事務局職員を集め開催されました。

シンポジウムは、全国女性農業委員ネットワークの伊藤会長、農林水産省経営局

就農・女性課女性活躍推進室の佐藤室長、全国農業会議所の二田会長の挨拶後、「女性目線で考える地域農業・農村の活性化について」と題し、農業ジャーナリストの青山浩子氏の講演が行われました。

講演後、「最近の農業情勢」及び「農業者年金のメリットと加入推進」の研修が行われ、その後、「第4次男女共同参画基本計画を埋めた今後の女性農業委員登用のあり方」を基本テーマに、コーディネーターに東京農業大学准教授の五條満義氏、パネラーにぐんま女性農業委員ネットワーク会長の青木朱美氏（前橋市農業委員会）、湖国女性農業委員協議会長の池田喜久子（東近江市農業委員）、助言者に農林水産省経営局就農・女性課女性活躍推進室長の佐藤一絵氏を迎えパネルディスカッションが行われました。

最後に、①私たちは、農業委員会の一員として、農地利用の最適化に取り組みます、②私たちは、豊かな農村社会を育てていきます、③私たちは、男女共同参画社会の形成を推進し、女性農業者の声を発信します、の3点のアピールを採択し閉会しました。

◎ 一般社団法人への組織変更について（平成28年4月1日）

愛知県農業会議は、平成28年4月1日をもって「一般社団法人愛知県農業会議」に組織変更をしました。

また、農業委員会等に関する法律第43条第1項の規定に基づき、愛知県知事から農業委員会ネットワーク機構として指定を受け、農地・担い手対策を中心に本県の農業発展に向けて、より活動を強化してまいりますので、今後ともよろしく願います。

◎ 平成28年度愛知県農業会議事務局の新体制（平成28年4月1日）

事務局長	野澤 達也(新)		
総務課長	鳥居 英一	農政課長	鈴木 敏之
主 査	倉友 五郎	主任主査	竹内 孝彦
主 任	木造 直美	主 査	麻生 昌宏

よろしく願います！
事務局職員一同

◎ 今後の主な行事予定

- 4月 5日 全国情報会議（東京都）
- 4月15日 常設審議委員会（三の丸庁舎）
- 4月28日 農業委員会新任職員研修会（三の丸庁舎）
- 5月10日 常設審議委員会（三の丸庁舎）
- 5月26日 全国農業委員会会長大会（東京都・文京シビックホール）
- 5月27日 現地研修会（東京都）
- 6月10日 農業委員会会長・事務局長会議（三の丸庁舎）